

平成26年度事業報告書

1. 高齢者の保健・医療・福祉に関する調査・情報提供事業（公1）

大阪府の区域内において高齢者の保健・医療・福祉に関する調査研究を実施し、府内の介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図り、もって府民福祉の増進に寄与することを目的とした事業を行った。

（1）事例発表会の開催

各施設の利用者に対する取組み事例の発表を通じて職員の資質の向上とサービスのレベルアップを図り、介護老人保健施設の取り組みの実態の理解や高齢者介護にかかる認識を深めるために行った。

①と き 7月4日（金）

ところ 大阪国際会議場グランキューブ大阪

参加人数 439名（会員425名 非会員14名）

特別講演 「認知症の「生活障害」のかかわりかた」

講師 介護老人保健施設なのはな苑 看護部長 松浦 美知代氏

一般口演 38題

参加費 1,000円（資料、弁当代）

②学術部会

・と き 5月28日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 第14回大老協懇話会（事例発表会）について

・と き 2月24日（火）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 第14回、第15回大老協懇話会（事例発表会）について

（2）施設運営等に関する情報提供

介護老人保健施設の利用者及び家族に役立つ情報収集に努めるとともに、その内容を整理・分析し、府内の介護施設（非会員を含む）に対し迅速な情報提供を行い、さらに、府民からの電話やFAXでの紹介や問合せに対し情報を提供した。

<情報収集の具体例>

・感染症の発生状況とその対策

<府民からの問合せに対する具体例>

・介護を必要とする家族の悩みに対するアドバイス

・施設を利用している方の苦情対応

・透析、経管栄養や在宅酸素療法の方の受け入れる施設の紹介

・対象 介護施設関係者及びその利用者等並びに情報を求める府民

<財源>

いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費を財源とする。

<業務委託>

なし

2. 高齢者の保健・医療・福祉に関する情報提供及び知識の普及・啓発事業(公2)

府民を対象とした高齢者の保健・医療・福祉に関するセミナー等の実施によりその知識の普及・啓発を推進し、介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図り、もって府民福祉の増進に寄与することを目的とした事業を行った。

(1) 公開セミナーの開催

府民及び市民に対し介護に関する知識の普及や意識啓発を図った。

参加費 無料

①第25回市民公開セミナー(大阪市中心部・東部地区ブロック)

と き 9月17日(水)

ところ 大阪市立東成区民センター

第1部 「認知症と向き合って 認知症の人やその家族への支援」

講師 NPO 法人認知症の人とみんなのサポートセンター

代表理事 沖田 裕子氏

第2部 「成年後見制度について」

講師 ひがしむき行政書士事務所 東向 勲氏

参加人数 113名

②第26回市民公開セミナー(豊能地区ブロック)

と き 3月13日(金)

ところ 豊中市千里文化センター「コラボ」

テーマ 認知症正しく知って地域で支えるまちづくり

講演 「認知症の病態と治療について」

講師 大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室

准教授 吉山 顕次氏

「認知症とのお付き合い、そのために大切なこと」

講師 介護老人保健施設千里 副施設長 芝崎 慎司氏

参加人数 101名

(2) 施設見学会と介護教室の開催

介護老人保健施設に対する府民の認識を高め、施設を正しく理解してもらうとともに、利用者側の要望等を聞くために施設見学会を開催し、併せて高齢者介護の基礎知識・技術の教室を実施した。

参加費 無料

①第20回施設見学会と介護教室(北河内地区ブロック)

と き 7月31日(木)

ところ 介護老人保健施設ハーモニー

介護教室 「介護者のための腰痛予防教室
～「無理しない介護」のポイントを学びましょう～」
講師 介護老人保健施設ハーモニー 作業療法士 名倉 和幸氏
施設見学 介護老人保健施設ハーモニー
参加人数 29名

②第21回施設見学会と介護教室（堺・泉州地区ブロック）

と き 2月7日（土）
ところ ライフポート泉南
介護教室 「転倒する人の見分け方と予防方法」
講師 介護老人保健施設ライフポート泉南
理学療法士 久保 貴幹氏
施設見学 介護老人保健施設ライフポート泉南
参加人数 21名

（3）介護予防教室の開催

高齢者が要介護状態になるのを防ぐため、介護保険を利用していない高齢者をも対象に介護予防教室を実施した。

参加費 無料

①第20回介護予防教室（北摂地区ブロック）

と き 9月13日（土）
ところ 茨木市福祉文化会館（オークシアター）
講義・実技 「転ばぬ先の元気体操」
講師 健康運動指導士・中高年対象体操指導員 田中 寛子氏
参加人数 45名

②第21回介護予防教室（中河内・南河内地区ブロック）

と き 1月31日（土）
ところ 八尾市文化会館プリズムホール
講演 「自身の健康は自分で守ろう！転倒予防・介護予防と
そのリハビリ体操について学ぶ」
講師 星城大学名誉教授
日本理学療法士協会 政策企画業務執行理事
日本理学療法士連盟 理事 植松 光俊氏
参加人数 43名

（4）ホームページの運営

介護老人保健施設に対する府民の理解と認識を高めるとともに、高齢者介護にかかる府民の意識啓発を図るためホームページの情報を随時更新するとともに掲載内容の充実に努めた。

（5）広報出版事業

機関誌「老健おおさか」を年2回、各5,200部発行し、当協会の活動内容の伝達や情報提供を行うとともに、会員施設を始め府下市町村や府医師会等の窓口を通じて、府民、市民に対し介護老人保健施設の紹介や介護に関する意識醸成を図った。

①「老健おおさか」第34号 9月末発行

②「老健おおさか」第35号 3月末発行

③広報部会

・とき 4月16日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議題 自己紹介、今年度の活動方針、「老健おおさか」第34号の編集について

・とき 7月16日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議題 「老健おおさか」第34号の校正について、その他

・とき 10月8日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議題 「老健おおさか」第35号の編集について、その他

・とき 2月18日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議題 「老健おおさか」第35号の校正について、その他

購読料 無料

<財源>

いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費を財源とする。

<業務委託>

委託先 デイム

内容 ホームページの機能全般のリニューアル作業

3. 介護老人保健施設関係者等に対する研修・講演会事業(公3)

高齢者介護に関する知識・技術の向上を図るため、介護従事者及び関係者等を対象に研修・講演会を行い、介護老人保健施設等の向上発展とその使命遂行を図り、もって介護老人保健施設等を利用する不特定多数の高齢者及び家族の福祉の増進に寄与するための事業を行った。

(1) 介護老人保健施設関係者等に対する研修(施設関係者向け)の実施

施設職員の幅広い知識の習得と資質のレベルアップにより利用者やその家族に対するケアの改善を図るため、職種別にキメ細かい研修を行った。

対象者 介護老人保健施設関係者等

参加費 会員施設職員無料、会員施設職員外1,000円(資料代として)

①新人職員の指導者養成研修会

とき 7月9日(水)

- ところ ホテルアウヰーナ大阪
- 講義Ⅰ 「老健で働くことに誇りを持つとう」
 講師 公益社団法人大阪介護老人保健施設協会 研修部会長
 介護老人保健施設ウエルハウス協和 施設長 衣川 一彦氏
- 講義Ⅱ 「学習・就労意欲の向上と専門職としてのキャリアデザイン
 ー介護職員キャリア段位制度に取り組んでいますかー」
 講師 介護老人保健施設ウエルハウス協和
 療養部長 西村 夏美氏
- 講義Ⅲ 「質の高いチームアプローチを実践するために
 ーあなたがリーダーとしてなにをしなければならないかー」
 講師 介護老人保健施設ウエルハウス協和 介護主任 北 真澄氏
 グループワーク 「自分を見つめなおすー自分のなりたいリーダーとはー」
- 参加人数 58名（会員58名）

②リスクマネジメントに関する研修会

- と き 9月9日（火）
- ところ ホテルアウヰーナ大阪
- 講 義 「リスクマネージャーとしての取り組み」
 講師 ウエルハウス協和 リスクマネージャー 柏原 大希氏
- 講義・演習 「福祉・介護現場における危険予知訓練（KYT）」
 講師 株式会社インターリスク総研事業リスクマネジメント部
 事業継続マネジメントグループ 飛嶋 順子氏
- 参加人数 77名（会員74名 非会員3名）

③施設職員の交換職場体験学習

- と き 9月1日（月）～30日（火）
- ところ 各会員施設
- 参加人数 47名（会員47名）

④全老健版ケアマネジメント方式～R4システム～研修会

- と き 11月28日（金）
- ところ ホテルアウヰーナ大阪
- 講 義 「R4システムを活用して」
 講師 みどりヶ丘介護老人保健施設 事務長 益井 彩氏
- 講義・演習 「改訂版R4システムの説明と最新版電子シートによる演習」
 講師 介護老人保健施設若宮苑 副苑長 安藤 繁氏
- 参加人数 50名（会員45名 非会員5名）

⑤大阪府キャラバン・メイト養成研修会

- と き 2月23日（月）
- ところ 大阪国際交流センター
- 講 義 「認知症サポーターに伝えたいこと～認知症を理解する～」
 講師 （公財）浅香山病院 理事長 高橋 明氏
- 講 義 「認知症の人の助けになる地域の社会資源やネットワークについて考

える」

講師 みどりヶ丘介護老人保健施設 村上 宏三氏

グループワーク

「認知症サポーター養成講座の開講先や対象者を考えよう」

「実際に認知症サポーター養成講座で伝えていること」

講師 みどりヶ丘介護老人保健施設 村上 宏三氏

特別養護老人ホーム高槻けやきの郷 引野 好裕氏

参加人数 95名（会員39名 非会員56名）

⑥研修部会

・とき 9月25日（木）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議題 新人職員の指導者養成研修会、認知症介護実践者研修、施設職員職場交換体験学習、リスクマネジメントに関する研修会、全老健版ケアマネジメント方式～R4 システム研修会、2月の研修会、27年度の活動計画について

・とき 3月12日（木）

ところ 大阪国際交流センター

議題 研修会を終えて、平成26年度研修会の総評、平成27年度の活動計画、その他

(2) 認知症介護実践研修（実践者研修）の実施

大阪府の指定により、府下高齢者介護実務者等を対象とし、認知症介護技術の向上を図り、認知症介護の専門職員を養成して介護サービスの充実を図る研修を行った。

対象者 高齢者介護実務者等

参加費 30,000円（資料をお持ちでない方は別途資料代として、テキスト代2,376円+送料300円）

①講義・演習 5月19日（月）、22日（木）、28日（水）、29日（木）、6月2日（月）、9日（月）、27日（金）、7月14日（月）

ホテルアウリーナ大阪

自施設実習 6月10日～7月13日

参加人数 84名

②講義・演習 11月5日（水）、6日（木）、12日（水）、13日（木）17日（月）21日（金）、12月5日（金）、25日（木）ホテルアウリーナ大阪

自施設実習 11月22日～12月24日

参加人数 44名

(3) 講演会の実施

施設職員に対し幅広い知識の習得による資質のレベルアップにより施設利用

者やその家族の処遇改善を図るため講演会を行った。

①介護報酬に関する講演会

と き 4月16日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

特別講演 「介護報酬改定について」

講師 (公社)全国老人保健施設協会 業務部長 出口 康雄氏

参加人数 119名(会員107名 非会員12名)

参加費 無料

②社員総会特別講演会

と き 6月11日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講演 「被災者支援から見た老人保健施設の可能性について」

講師 公益社団法人大阪介護老人保健施設協会 会長 川合 秀治氏

参加人数 56名(会員56名)

参加費 無料

③コミュニケーションに関する講演会

と き 10月8日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講演 「ご利用者・ご家族とのトラブルを回避する

good・コミュニケーション」

講師 損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント株式会社

医療リスクマネジメント事業部

主席コンサルタント 大賀 祐典氏

参加人数 105名(会員102名 非会員3名)

参加費 無料

④キャリア段位制度に関する講演会

と き 12月17日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

講演 「介護プロフェッショナルキャリア段位制度について」

講師 内閣府政策統括官(経済財政運営担当)付

参事官(産業・雇用担当)補佐 西川 誠明氏

参加人数 102名(会員100名 非会員2名)

参加費 無料

⑤認知症に関する講演会

と き 1月20日(火)

ところ 大阪国際交流センター

特別講演 「認知症の人に対する老健ができるリハビリ」

講師 介護老人保健施設鴻池荘 作業療法士 松澤 美里氏

パネルディスカッション「認知症の人のリハビリ」

司会進行 大老協認知症対策部会長 森山 正史氏

コメンテーター

介護老人保健施設鴻池荘 作業療法士 松澤 美里
氏

パネラー ベルピアノ病院 理学療法士 田代 保広氏
介護老人保健施設パークヒルズ田原苑 看護師
前原 園代氏
介護老人保健施設ハーモニー 介護福祉士
谷頭 秀紀氏
大阪府福祉部高齢介護室介護支援課 課長補佐
坂口 達也氏

参加人数 120名（会員115名 非会員5名）

参加費 無料

⑥感染症に関する講演会（社員総会特別講演会）

と き 3月18日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

講 演 「介護老人保健施設における感染症予防について」

講師 大阪府福祉部高齢介護室介護事業者課

総括主査 木山 敦子氏

参加人数 68名（会員66名 非会員2名）

参加費 無料

⑦認知症対策部会

と き 9月17日（水）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 自己紹介、平成26年度認知症に関する講演会について

<財源>

いずれも基本財産運用益、特定資産運用益、会費、参加費を財源とする。

<業務委託>

なし

4. 関係機関及び関係団体との連絡協議に関する事業(他1)

高齢者に関する諸問題について、関係機関及び関係団体と調査・協議することにより、施設における諸問題の解決や介護の質の向上に努め、介護老人保健施設の向上発展とその使命遂行を図った。

(1) 近畿ブロック代表者会議への参加

近畿各支部間の問題点を持ち寄り、解決法についての調査研究を行い、全国老人保健施設協会への意見具申を行った。

①近畿ブロック代表者会議

・と き 4月25日（金）

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 全老健近畿ブロック長、全老健近畿ブロック推薦理事、第15回近畿
ブロック介護老人保健施設大会 in 滋賀、南海トラフ等大規模災害への
対応について、その他

負担金 10000円

・と き 3月20日(金)

ところ 天王寺都ホテル

議 題 平成26年度事業報告及び収支報告、全老健近畿ブロック長の推薦、
第16回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 京都、その他

負担金 10,000円

②近畿ブロック代表者会事務局長会議

・と き 9月18日(木)

ところ 琵琶湖ホテル

議 題 第15回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 滋賀について

負担金 12,000円

・と き 10月15日(水)

ところ ホテルメトロポリタン盛岡

議 題 今後のスケジュールについて

負担金 12,000円

(2) 近畿ブロック大会の参加・協力

滋賀県が運営担当の「近畿ブロック大会」参加・協力した。

第15回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 滋賀

と き 9月19日(金)

ところ 琵琶湖ホテル

基調講演 「平成27年度介護報酬改定について

～未来型老健の多様な機能～」

講師 公益社団法人全国老人保健施設協会 会長 東 憲太郎氏

特別講演 「あたたかないのちのつなぎ～看取りの現場に学ぶ～」

講師 写真家 國森 康弘氏

参加人数 大阪府117名(全体724名))

参加費 3,000円(昼食代含む)

(3) 全老健事業への参加・協力

全国老人保健施設大会並びに全国老人保健施設職員研修会等への参加・協力を
行った。

①第1回社員総会

と き 6月27日(金)

ところ 東京プリンスホテル

②平成26年度支部長会

と き 10月15日(水)

- ところ 盛岡グランドホテル
- ③第25回全国介護老人保健施設大会 岩手
とき 10月15日(水)～17日(金)
ところ 盛岡市民文化ホール(マリオス)他
- ④「介護」を育む緊急全国集会
とき 1月8日(木)
ところ 日比谷公会堂
- ⑤第1回臨時社員総会
とき 3月13日(金)
ところ 東京プリンスホテル
- ⑥各種職員研修会、講演会
- ⑦常設委員会
- ⑧調査・研究事業
- ⑨第27回全国老人保健施設大会
参加費 各研修会等により異なる

(4) その他関連事業への参加・協力

講演会及び研修会等への参加・協力を行った。

- ①大阪府地域医療推進協議会
- ②NPO法人リズム体操研究会
- ③公益社団法人大阪介護福祉士会
- ④ハンセン病問題講演会実行委員会
- ⑤公益社団法人大阪介護支援専門員協会
- ⑥株式会社全老健共催会
- ⑦社会福祉法人聖徳会主催研修会
- ⑧社会福祉法人大阪府社会福祉協議会
- ⑨一般財団法人大阪府地域福祉推進財団
- ⑩社会福祉法人仁至会認知症介護研究研修大府センター
- ⑪一般社団法人兵庫県介護老人保健施設協会
- ⑫一般社団法人日本訪問リハビリテーション協会
- ⑬介護老人保健施設のリハビリテーションを創造する会
- ⑭おおさか抑制のない高齢者ケア研究会
- ⑮一般社団法人シルバーサービス振興会
- ⑯大阪府
- ⑰大阪市

(5) 調査研究に対する協力

- ①平成26年度経済センサス基礎調査及び平成26年度商業統計調査
- ②企業情報調査
- ③日本におけるサードセクターの経営実態に関する調査

④消費税転嫁拒否等に関する調査

⑤大阪府における障がい理由とする差別の解消に向けた取り組みについて

(6) 厚生労働大臣表彰

と き 10月16日(木)
ところ 盛岡市民文化ホール
表彰者 2名

(7) 大阪府知事表彰

と き 11月12日(水)
ところ 大阪国際交流センター
表彰者 6名

(8) 全老健会長表彰

と き 10月16日(木)
ところ 盛岡市民文化ホール
表彰者 6名
表彰施設 6施設

<財源>

参加費を財源としており、不足分については会費において補っている。

<業務委託>

なし

5. 会員を対象とした施設研修事業(他2)

施設の職員の資質の向上を図るため、他地域の特色ある施設見学を行った。

①視察研修

と き 10月3日(金)～4日(土)
ところ 介護老人保健施設さくらの里
参加人数 24名
参加費 1施設 1人10,000円 2人40,000円

②福利厚生部会

- ・と き 6月11日(水)
ところ ホテルアウヰーナ大阪
議 題 自己紹介、視察行程について
- ・と き 9月17日(水)
ところ ホテルアウヰーナ大阪
議 題 視察行程について

<財源>

参加費を財源としており、不足分については会費において補っている。

<業務委託>

なし

6. 地区ブロック会議活動の促進(他3)

地域福祉に密着し、市民公開セミナー等の企画や立案のための調査研究を行っているブロック活動を促進し、情報交換等の活発化を図り、もって市民の福祉増進に寄与する目的事業を行った。

<財源>

会費を財源としている。

<業務委託>

なし

7. その他、本協会の目的を達成するために必要な事業

(1) 社員総会

①と き 6月11日(水) 132名出席 会議成立

ところ ホテルアウリーナ大阪

議案 平成25年度収支決算(案)の件(平成25年度事業報告含む) 原案可決

②と き 3月18日(水) 15名出席

ところ ホテルアウリーナ大阪

報告事項 平成27年度事業計画、収支予算及び平成27年度資金調達及び設備投資の見込みについての件、常設委員会介護保険部会長選任の件、事務局長の任免の件

(2) 理事会

①と き 4月25日(金) 12名回答 会議成立

ところ 書面表決

議案 正会員・賛助会員入会承認(案)の件 原案可決

②と き 5月21日(水) 7名出席 会議成立

ところ ホテルアウリーナ大阪

議案 平成25年度事業報告(案)の件、平成25年度収支決算(案)の件、大阪府知事への提出書面(案)の件、正会員入会承認(案)の件 原案可決

③と き 8月22日(金) 12名回答 会議成立

ところ 書面表決

議案 正会員入会承認(案)の件 原案可決

④と き 2月26日(水) 10名出席 会議成立

ところ ホテルアウリーナ大阪

議案 平成27年度事業計画(案)・収支予算(案)及び平成27年度資金調達及び設備投資の見込みについて(案)、常設委員会介護保険部会長選任の件、事務局長の任免の件 原案可決

(3) 例会

①と き 4月16日(水) 110名出席

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 介護保険指定居宅サービス事業者等の指定・更新に係る手数料の徴収、太陽光発電設備及び省エネ設備等の導入に関する補助事業、中央情勢について

②と き 10月8日(水) 102名出席

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、第27回全国介護老人保健施設大会大阪、平成26年度永年勤続職員表彰、労働災害を防止するための安全の担当者の配置等について

③と き 12月17日(水) 100名出席

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 第27回全国介護老人保健施設大会大阪、中央情勢、「介護」を育む緊急全国集会、平成27年新年互礼会・永年勤続職員表彰式、認知症に関する講演会、保健師助産師看護師法第33条に基づく業務従事者届、大阪府育英会寄付金募集について

④と き 2月18日(水) 88名出席

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、補導委託、平成27年度介護報酬改定について

(4) 正副委員長・部会長会議

①と き 4月16日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、第27回全国介護老人保健施設大会、常設委員会の構成、年間スケジュール、ブロック長及び担当事業、介護保険指定居宅サービス事業者等の指定・更新に係る手数料の徴収、太陽光発電設備及び省エネ設備等の導入に関する補助事業について

②と き 5月21日(水) ホテルアウリーナ大阪

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 平成25年度事業報告・収支決算等、第27回全国介護老人保健施設大会について

③と き 10月8日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、第27回全国介護老人保健施設大会、全老健版ケアマネジメントR4システム研修会、視察研修旅行、認知症に関する講演会、平成27年新年互礼会・永年勤続職員表彰について

④と き 12月17日(水)

ところ ホテルアウリーナ大阪
議 題 中央情勢、「介護」を育む緊急全国集会、平成27年新年互礼会・永年勤続職員表彰式、認知症に関する講演会、障がいを理由とする差別の解消に向けた取組みアンケート、保健師助産師看護師法第33条に基づく業務従事者届、大阪府育英会寄付金募集、第27回全国介護老人保健施設大会大阪について

⑤と き 2月18日(水)
ところ ホテルアウリーナ大阪
議 題 平成27年度事業計画・収支予算(案)、介護保険部会長の選任、中央情勢、大阪府認知症キャラバン・メイト養成研修会、平成27年度全老健全国大会について

⑥と き 3月18日(水)
ところ ホテルアウリーナ大阪
議 題 中央情勢、第27回全国老人保健施設大会大阪、介護報酬改定の影響度調査について

(5) 正副委員長・部会長・ブロック長合同会議

①と き 5月21日(水)
ところ ホテルアウリーナ大阪
議 題 第27回全国介護老人保健施設大会、新人職員の指導者養成研修会、機関紙老健おおさか第34号、平成26年度第14回大老協懇話会(事例発表会)、第15回近畿ブロック介護老人保健施設大会 in 滋賀、各ブロックの平成25年度事業実施報告及び平成26年度事業実施計画について

②と き 6月11日(水)
ところ ホテルアウリーナ大阪
議 題 第27回全国介護老人保健施設大会について

③と き 7月16日(水)
ところ ホテルアウリーナ大阪
議 題 第27回全国介護老人保健施設大会、新人職員の指導者養成研修会、平成26年度第14回大老協懇話会(事例発表会)、各ブロックの活動報告、平成26年度介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修(不特定多数の者対象)の開催について

④と き 9月17日(水)
ところ ホテルアウリーナ大阪
議 題 中央情勢、第27回全国介護老人保健施設大会、リスクマネジメントに関する研修会、全老健版ケアマネジメント方式～R4システム～研修会、永年勤続職員表彰、各ブロックの活動報告について

⑤と き 11月19日(水)
ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 中央情勢、第27回全国介護老人保健施設大会、全老健版ケアマネジメント方式～R4 システム～研修会、認知症に関する講演会、機関誌老健おおさか第35号、「介護の日」セミナーin 神戸、介護従事者の生活と人生を守り、利用者へのサービスの質を確保するための署名、永年勤続職員表彰、各ブロックの活動報告について

(6) 運営部会

① と き 5月15日(木)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 平成25年度事業報告・収支決算(案)について

② と き 2月12日(木)

ところ ホテルアウリーナ大阪

議 題 平成27年度事業計画(案)・収支予算(案)、役員選任について

(7) 新規会員の加入促進

新規会員の加入の促進に努めた。この結果正会員に3施設会員の新規加入があった。

(8) 老健で働く医師の会おおさかの創設等

老健で働く医師の会おおさか設立準備事業に協力した。

(9) 永年勤続職員の表彰

と き 1月8日(木)

ところ 天王寺都ホテル

表彰者 20年勤続表彰者 6名

15年勤続表彰者 72名

10年勤続表彰者 214名

(10) 新年互礼会の開催

と き 1月8日(木) 200名

ところ 天王寺都ホテル

